

# みなみかぜ 夏祭り 特集

肝属郡医師会立介護老人保健施設みなみかぜ

## みなみかぜだより 八月号

令和元年



### 第二十二回 みなみかぜ夏祭り

七月二十七日(土)みなみかぜホールにて夏祭りを十三時三十分から開催し、ご家族やご来賓の皆様など、たくさんの方々にご来場いただきました。

#### 療育音楽【炭坑節】(みなみかぜ入所者様)



毎月一回程度の短い練習時間でしたが、今年も夏祭りに参加しました。毎年の事ですが、緊張した様子でスタツフの合図で一斉に「炭坑節」を合唱、合奏しました。終われば笑顔が見られたので、来年もまた参加ができればと練習を続けて行きます。

#### 舞踊【花瀬橋他】(三鐘流)

三鐘流から二名参加して頂きました。職員による「花瀬橋から」と落司妙子様による「白雲の城」でした。「花瀬橋から」は皆様ご存じの錦江町田代の、石だたみの花瀬川にかかる赤い橋からの風情や昔語りなどを歌にしたものでした。「白雲の城」は水川きよしの歌でした。皆様、拍手をしたり楽しんでみておられました。参加して頂きありがとうございました。



#### (楠龍太鼓)【天祭他】



今年も楠龍太鼓の皆様による迫力満点の演奏をして頂きました。観客席を練り歩きながらの太鼓演奏は音がホール中に響き渡っていました。素敵な演奏ありがとうございました。また来年の参加をお待ちしております。

#### 舞踊【千恵子よれ他】(万寿美流)

今年も万寿美流のお二人が参加して下さいました。曲「千恵っ子よされ」(他一曲)に合わせて扇などを振る舞い息の合った綺麗な踊りを披露して下さいました。皆様楽しんでいました。



#### 踊り【三ホソミカタ】(新人職員)

今年の新人職員による余興は、何年か前に流行だった「矢島美容室」の「三ホソミカタ」を選曲し、楽曲に合わせてダンスを踊らせて頂きました。新人二名と既職員三名のサポートを頂きながら、それぞれ恥ずかしい女装での舞台でした。余興をした新人からは、「初めての女装で無心に踊りやみつきになりそう」との声もありました。夏祭りの一部として、楽しんで頂ければ幸いです。新人二人日々の業務に励んでいきますのでこれからもよろしくお願ひします。



#### ★大抽選会★



「やったー！」  
『当選された方  
おめでとうございます』



「おかげさまで  
一等が当たりました！」

#### 司会者から皆様へ



今年もみなみかぜ夏祭りが開催されました。

毎年参加されます療育音楽の利用者様や楠龍太鼓、そして舞踊の皆様華やかな演技に、利用者様や御家族の皆様釘づけでした。大抽選会では、皆様の視線が引き手に集中(ドキドキ)、大きな歓声やため息が聞こえ大盛り上がりでした。短い時間ではありましたが、来年も皆様の御参加、御来場お待ちしております。